

marantz
PROFESSIONAL

PMD661 MKIII

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。

このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support

ユーザーガイド

はじめに

特徴

- スタジオグレードコンデンサーマイクロフォン内蔵
- 44.1/48/96 kHz、16/24-bit での WAV 録音
- ビットレートの選択が可能な MP3 録音(32 - 320 kbps)
- 暗号化によるファイルのパスワードプロテクト
- ピッチコントロールとスキップバックによるディクテーション機能
- +48V ファンタム電源供給可能な XLR バランス・マイクロフォン端子
- 最大 7 時間の連続録音

同梱物

PMD661MKIII

AC アダプター

SD カード

バウンダリーマイク(ミニ XLR)

XLR-ミニ XLR ケーブル

RCA-1/8 (3.5 mm) オーディオケーブル

USB ケーブル

キャリングケース

クイックスタートガイド

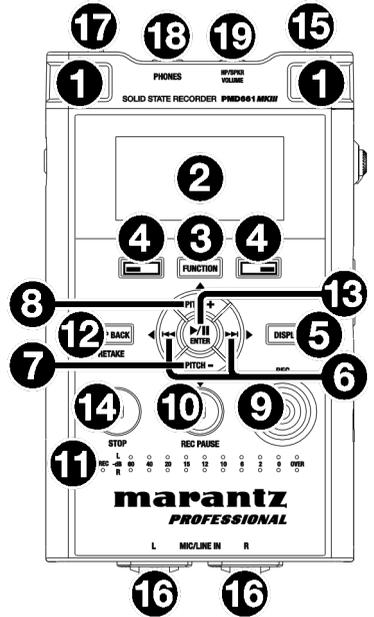
保証書

サポート

この製品に関する最新情報（ドキュメント、技術仕様、システム要件、互換性情報など）および製品登録については、marantzpro.jp を、製品サポートについては、marantzpro.jp/support をご覧ください。

フロントパネル

1. マイクホン：内蔵ステレオコンデンサーマイクロフォンです。
2. ディスプレイ：PMD661MKIII の動作状況を表示します。詳しくはディスプレイの項をご参照ください。
3. FUNCTION ボタン：F1 および F2 ボタンの機能を切り替えます。機能は操作するモードにより変わります。
4. F1/F2 ボタン：F1 および F2 ボタンは操作するモードと FUNCTION ボタンで決定されます。F1/F2 の機能はディスプレイの下部に表示されます。ステータスが変わると機能も自動的に変わります。2 つめあるいは 3 つめの機能は FUNCTION ボタンで選択できます。
5. DISPLAY ボタン：ディスプレイの表示内容を切り替えます。表示内容は操作するモードにより異なります。
6. ◀▶/▶▶ ボタン
 - ・ 停止、再生、再生ポーズモードにおいてファイルを
選択します(前後のファイルにジャンプします)。
 - ・ 再生ポーズモードにおいて、長押しすると無音状態
での高速巻き戻し/高速早送りができます(Search -
/+)
 - ・ プレイバックモードでは 2 倍速での巻き戻し/早送り
ができます(Audible Search-/+)。
7. PITCH - ボタン：再生スピードを下げます。メニューモードにおいてこのボタンはアイテムを変更するときに用いられます。
8. PITCH + ボタン：再生スピードを上げます。メニューモードにおいてこのボタンはアイテムを変更するときに用いられます。
9. REC ボタン：停止または録音-ポーズモードにおいてレコーディングを開始します。
10. REC PAUSE ボタン：停止および録音モードにおいてこのボタンを押して録音-ポーズモードに入ります。
11. LEVEL LED メーター(緑、オレンジ、赤)：録音、録音待機、再生モード中に信号が入力されると点灯します。
12. SKIP BACK ボタン：再生および再生待機モードでこのボタンを押すとスキップバックします。また、録音待機モードでこのボタンを押すとリテイク録音モードに入ります。
13. ▶||/ENTER ボタン：再生と再生待機モードを切り替えます。メニューモード時はオプションの選択に使います。



14. STOP ボタン：再生および録音を停止します(Stop Mode)。また再生待機モードと録音待機モードを解除します。メニューモード時は保存せずにメニューモードを終了します。
15. REMOTE ジャック：サードパーティ尾外付けリモートコントロールを接続します。
16. MIC/LINE ジャック(XLR or 1/4 インチ / 6.35 mm)：マイク/ラインレベルのステレオ入力端子です。
17. PHNTOM/MIC/LINE スライドスイッチ：ファンタムオン、オフ、ラインを選択する 3 ポジションのスライドスイッチです。ファンタムは外部マイクロフォン用に+48V を供給します。
18. PHONES ジャック(1/4 インチ / 6.35 mm)：モニタリング時などヘッドホンを接続する端子です。
19. HP/SKP VOL つまみ：ヘッドホンおよび内蔵スピーカーの出力を調整します。

注：ヘッドホン使用時はボリュームの上げすぎにご注意ください。長時間にわたって大音量で音楽・音声を聴き続けると、聴力障害などの原因になることがあります。

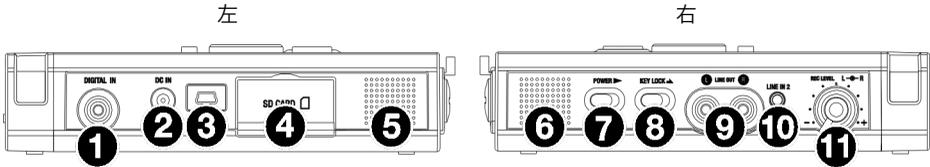
ディスプレイ

1. ストレージ残量
2. 入力ソース
3. F2 機能
4. ステータス
5. バッテリーアイコン
6. タイマーアイコン(タイマー録音/再生が設定されているときに現れます。タイマー録音/再生中は点滅します)。
7. F1 機能
8. ファイル番号
9. 残り時間



ディスプレイに関しては操作>表示についてもご参照ください。

サイドパネル



左

1. デジタル入力端子：デジタルオーディオケーブルプラグ（RCA）をこのジャックに接続し、外部オーディオ機器の SPDIF デジタル出力信号端子に接続します。
2. DC 入力端子：付属の AC アダプターのプラグを差し込みます。レコーダーを電池で使用しているときに、AC アダプターを接続すると自動的にアダプター電源に切り替わります。AC アダプターのプラグを抜くと自動的に電源は電池に切り替わります。
3. USB ポート(ミニ B)：停止状態のとき USB ケーブルを接続すると、USB モードになります。
4. SD カードスロット：保護カバーを開き、SD カードを挿入します。
5. スピーカー：内蔵スピーカーです(L チャンネル)。

右

6. スピーカー：内蔵スピーカーです(R チャンネル)。
7. POWER スイッチ：スライドさせてしばらくそのままにしておくで電源がオンになります。スライドさせて電源をオフにします。録音中または録音待機中はこのスイッチは無効になります。
8. KEY LOCK スライドスイッチ：キーロックのオンオフを設定します。
9. LINE OUT ジャック(RCA)：外部オーディオ機器の入力端子に接続してオーディオ信号を外部機器(アンプなど)へ出力します。
10. LINE IN ジャック 2 (1/8 インチ / 3.5 mm TRS)：外部オーディオ機器の出力をレコーダーに入力するときに使います。
11. 録音レベルコントロール：プリセットメニューの Level Cont. が Manual のとき、このノブで録音レベルを調整します。内側の R チャンネルと外側の L チャンネルのノブは一緒に回ります。どちらか片方を回すときはもう片方が回らないように固定してください。最適な録音レベルはメーターが 0dB に最も近い状態です。0dB を超えないように調整してください。

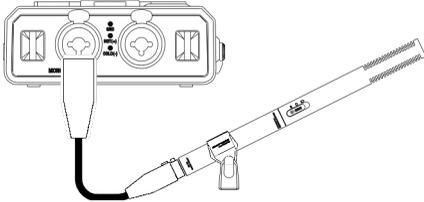
セットアップ

同梱物にないものは別売りです。

接続図

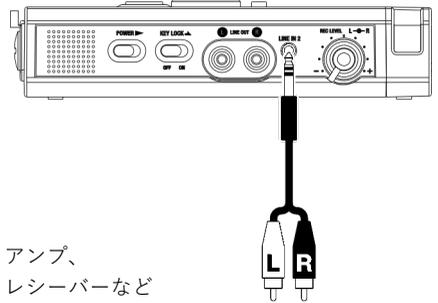
録音

例 A



マイクロホン

例 B



アンプ、
レシーバーなど

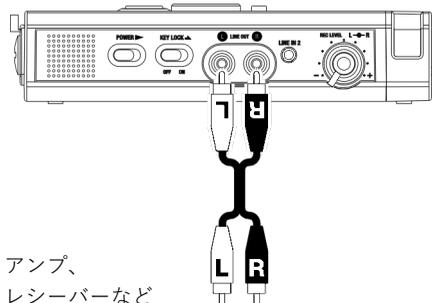
再生

例 A



ヘッドホン

例 B



アンプ、
レシーバーなど

時計の設定

録音したオーディオファイルには日付と時間が書き込まれます。パソコンでオーディオファイルを閲覧したとき、そのファイルを録音した日付と時間が、リストの[更新日時]に表示されます。

1. 停止状態で F1 (Menu) ボタンを押します。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Time/Date を選択します。
3. ▶/||/ENTER ボタンを押すと、日付と時間の設定メニューが表示されます。
 - 設定を取り消すには STOP ボタンを押します。
 - 項目を選択するには、◀◀ または ▶▶ ボタンを押します。
 - 時間を設定した後、◀◀ ボタンを押すとトップメニューに戻ります。
 - 「年」を選択すると ▶▶ ボタンは機能しません。
 - PITCH + と PITCH - ボタンで値を選択します。
4. F1 (EXIT) ボタンを押します。
 - Store? とディスプレイに表示されます。
 - Yes を選んで ▶/||/ENTER ボタンを押すと、現在設定した時刻が設定されます。

注：2月31日のように暦上存在しない日付を入力すると、2月28日に自動的に設定されます。

表示言語の設定

言語設定メニューを使って、表示する言語を切り替えられます。

1. 停止状態で F1 (Menu) ボタンを押します。
2. PITCH + と PITCH - ボタンで Language を選択します。
3. ▶/||/ENTER ボタンを押すと、言語の設定メニューが表示されます。
 - 設定を取り消すには STOP ボタンを押します。
 - PITCH + と PITCH - ボタンで設定項目を選択します。
 - ◀◀ ボタンを押してトップメニューに戻ります。
4. F1 (EXIT) ボタンを押します。
 - Store? とディスプレイに表示されます。
 - Yes を選んで ▶/||/ENTER ボタンを押すと、変更内容が保存されます。

操作

録音

録音のオーディオ入力

録音のオーディオ入力は、INPUTメニューで設定できます。

ステレオ（2チャンネル）音声ファイルとして保存するには、REC CHANNELメニューをSTEREOに設定します。D.Monoに設定すると、L（左）チャンネル入力がL（左）とR（右）両方のチャンネルに録音されます。このモードでは、左チャンネルの入力は左右両方のチャンネルに記録されますが、右チャンネルは20dB減衰されて録音され、予期せぬ大音量による歪みの対策となります。MONOに設定すると、モノラル（1チャンネル）音声ファイルで保存できます。すべてのMono設定では入力の左チャンネルのみを使います。モノラルファイルはステレオファイルの約半分の容量になります。

コンデンサーマイクロホン用の48V電源が必要で、マイクレベル感度を調整するには、PHANTOM/MIC/LINEスイッチをONに設定します。外部マイクロホン用電源が必要なく、マイクレベル感度を選択するには、OFFに設定します。ラインレベル感度を選ぶには、LINEに設定します。

#	入力	Rec Channel	Phantom/Mic Switch	説明
1	INT MIC	Stereo	Invalid	LチャンネルとRチャンネルのステレオ録音。
2		D.Mono		Lチャンネルだけのステレオ録音。Rチャンネルが20dB減衰されます。
3		Mono		Lチャンネルのモノラル録音。
4	MIC/LINE	Stereo	On	LチャンネルとRチャンネルのマイクロホンレベルのステレオ録音。XLR入口に48Vの外部マイクロホン用電源が供給されます。
5			Off	LチャンネルとRチャンネルのマイクロホンレベルのステレオ録音。
6			Line	LチャンネルとRチャンネルのラインレベルのステレオ録音。
7	MIC/LINE	D.Mono	On	Lチャンネルのみのマイクロホンレベルのステレオ録音。Rチャンネルが20dB減衰されます。XLR入口に48Vの外部マイクロホン用電源が供給されます。
8			Off	Lチャンネルだけのステレオ録音。Rチャンネルが20dB減衰されます。
9			Line	Lチャンネルのみのラインレベルのステレオ録音。Rチャンネルが20dB減衰されます。
10	MIC/LINE	Mono	On	Lチャンネルのマイクロホンレベルのモノラル録音。XLR入口に48Vの外部マイクロホン用電源が供給されます。
11			Off	Lチャンネルのマイクロホンレベルのステレオ録音。
12			Line	Lチャンネルのラインレベルのモノラル録音。
13	LINE2	Stereo	Invalid	LチャンネルとRチャンネルのステレオ録音。
14		D.Mono		Lチャンネルだけのステレオ録音。Rチャンネルが20dB減衰されます。
15		Mono		Lチャンネルのモノラル録音。
16	D.IN	Stereo	Invalid	LチャンネルとRチャンネルのステレオ録音。
17		D.Mono		Lチャンネルだけのステレオ録音。
18		Mono		Lチャンネルのモノラル録音。

通常録音

1. POWER スイッチをスライドさせると電源が入ります。
2. REC ボタンを押すと、録音が始まります。
 - 録音中は録音インジケータが点灯したままになります。
 - ディスプレイには録音状態が表示されます。
 - REC PAUSE ボタンを押すと、録音が一時停止されます。
3. STOP ボタンを押すと録音が止まり、オーディオファイルが保存されます（オーディオファイルの終了）。
録音したファイルを再生するには▶/||/ENTER ボタンを押し、停止状態にするには、もう一度 STOP ボタンを押します。停止状態で▶/||/ENTER ボタンを押すと最初のオーディオファイルの頭から再生されます。

リテイク録音

PMD661MKIII はファイルの任意の位置から上書き録音を行うリテイク録音機能を搭載しています。

録音中のリテイク録音操作：

1. REC ボタンを押すと、通常の録音が始まります。
2. REC PAUSE ボタンを押すと、録音が一時停止されます。
3. SKIP BACK ボタンを押して、リテイク録音モードにします。録音位置がプリセットメニューの Skip Back で設定した時間分戻り、再生が始まります。
4. 再生をモニターしながら、リテイク録音を開始する位置を探します。
 - 再生を一時停止するには▶/||/ENTER ボタンを押します。
 - 再生位置を検索するには SKIP BACK、◀◀または▶▶ ボタンを押します。
 - PITCH - または PITCH + ボタンによる再生スピードの変更が可能です。REC PAUSE ボタンを押し、リテイク開始位置を決定します。
5. REC ボタンを押してリテイク録音を開始します。不要データ (Take1) が消去され、Take2 が上書きされます。
Take2 の録音開始時に、0.5 秒またはプリセットメニューの PreRecord にて設定された時間だけプリレコードされます。

再生中のリテイク録音操作：

1. ◀◀または▶▶ ボタンを押して、再生したいファイルを選択します。
2. ▶/||/ENTER ボタンを押すと、再生が始まります。
3. 再生をモニターしながら、リテイク録音を開始する位置を探します。
 - 再生を一時停止するには▶/||/ENTER ボタンを押します。
 - 再生位置を検索するには SKIP BACK、◀◀または▶▶ ボタンを押します。
 - PITCH - または PITCH + ボタンによる再生スピードの変更が可能です。REC PAUSE ボタンを押し、リテイク開始位置を決定します。
4. REC ボタンを押してリテイク録音を開始します。不要データ (Take1) が消去され、Take2 が上書きされます。
Take2 の録音開始時に、0.5 秒またはプリセットメニューの PreRecord にて設定された時間だけプリレコードされます。

暗号化録音

プリセットメニューのEncrypt RecをOnに設定すると、SD カードに記録されるファイルが暗号化されます。

暗号化は、プリセットメニューのPasscodeに設定した0000～9999 のパスコードをもとに行われます。

暗号化された記録で記録されたファイルを再生するには、正しいパスコードを入力する必要があります。暗号化ファイルのパスワードがわからない場合は、何も入力せずにENTERボタンを押します。ディスプレイに[Password Fail]と表示されデバイスは停止状態に戻ります。

暗号化録音したファイルの拡張子は、プリセットメニューのRec Format の設定内容に応じて、WAV 形式は.WAS、MP3形式は.MPSになります。

暗号化録音したファイルをPC で再生する場合はDMP Mark Editor をご利用ください。

再生

1. POWER スイッチをスライドさせると電源が入ります。
2. ◀◀または▶▶ ボタンを押して、再生したいファイルを選択します。
注：注意：選択したファイルが暗号化録音したファイルの場合は、正しいパスコードの入力が必要です。誤ったパスコードを入力した場合、ファイルは再生されません。
3. ▶||/ENTER ボタンを押すと、再生が開始されます。
もう一度▶||/ENTER ボタンを押すと再生が一時停止されます。
4. STOP ボタンを押すと、再生が停止されます。
直前に再生したファイルを再生するには▶||/ENTER ボタンを押し、停止状態にするには、もう一度STOP ボタンを押します。停止状態で▶||/ENTER ボタンを押すと最初のオーディオファイルの頭から再生されます。
注：ファイル一覧の表示方法（ソート順）をプリセットメニューのFile Sort で設定できます。Alphabet に設定するとファイルは記号、数字、アルファベットの順序でソートされます。Time/Date に設定するとオーディオファイルの作成順にソートされます。

再生したいファイルの選択方法は、2通りあります。Stop Mode で◀◀または▶▶ ボタンを使用してファイルを選択するか、メニュー一覧の[File List] からファイルを選択します。

1. 停止状態でF2 (List)ボタンを押します。
ファイル一覧が表示されます。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押してオーディオファイルを選択します。▶||/ENTER ボタンを押すと、操作メニューが表示されます。
3. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Play を選択します。▶||/ENTER ボタンを押すと再生が開始されます。
再生中に STOP ボタンを押すと、ファイル一覧に戻ります。

パスコード入力

Presetメニュー内のPasscodeで0000～9999のパスコードを設定しているとき、Menu LockがOnの場合および暗号化録音されたファイルの再生の際にはパスコードの入力が必要です。

これらの設定や再生を開始すると、ディスプレイにパスコード入力画面が表示され、カーソル選択されている文字が点滅します。工場出荷状態では****が表示されます。

パスコードの設定：

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して Preset Menu を選択し、ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Preset 1、2、または 3 (名称変更している場合は目的のプリセット) の中から 1 つ選択します。次に ENTER ボタンを押すと、選択したプリセット番号が確定されます。
4. PITCH + または PITCH - ボタンを押して Edit を選び、ENTER ボタンを押して確定します。
5. PITCH + または PITCH - ボタンを押してパスワードを選択し、◀◀ または ▶▶ ボタンを押してパスワードを編集します。これでパスコードを入力できます(下記参照)。

パスコード入力：

1. 文字を変更するには PITCH + または PITCH - ボタンを押します。
PITCH + ボタンを押すたびに数値が 0～9 の間で大きくなり、PITCH - ボタンを押すたびに数値が 0～9 の間で小さくなります。
カーソルを移動する場合は◀◀ または ▶▶ ボタンを押します。
2. パスコードを確定するには最後の文字にカーソルがある状態で ENTER ボタンを押します。
パスコードを入れずに Enter を押すか、間違ったパスコードを入れることにより入力をキャンセルできます。その際 [Passcode Fail] と表示され再生状態に戻ります。
3. F1 (EXIT) ボタンを押します。[Store?] と表示されます。Yes を選んで▶/||/ENTER ボタンを押すと、変更内容が保存されます。

注：パスコードを忘れた場合は、本気を工場出荷状態に戻すことで、[0000]に変更できます。

USB モード

PMD661MKIII は SD カードに直接録音できます。録音した内容は、PMD661MKIII から取り出した SD カードをパソコンで直接読み込むか、PMD661MKIII とパソコンを USB ケーブルで接続することにより、デスクトップパソコンまたはノートパソコンに転送することができます。一般的な MP3 圧縮形式で録音されたオーディオは、イントラネットまたはインターネット経由で直接ファイル共有することができます。PMD661MKII に挿入した SD カードは、接続したパソコンでは外付けデバイスとして認識されます。

1. パソコンの電源を入れます。
2. レコーダーに SD カードを挿入します。
3. レコーダーの電源を入れます。
4. 停止状態で、レコーダーとパソコンを USB ケーブルで接続します。
 - ・ レコーダーに挿入された SD カードは、接続されたパソコンではリムーバブルデバイスとして認識されます。

注：

- AC アダプターや電池を使用していない場合も、USB パスパワーでこの機能が作動します。
- POWER スライドスイッチ以外のボタンは機能しません。

注意：

- USB モードのときは、SD カードを取り外さないでください。データが壊れ、SD カードが損傷することがあります。
- 録音および再生中にレコーダーとパソコンを USB ケーブルで接続しないでください。USB パスパワーの状態によってレコーダーの電源が切れるか停止します。

その他の機能

外部マイクロホン

マイクロホン入力のアッテネータ

マイクロホン入力のアッテネータが搭載されているため、感度の異なる色々なマイクに直接対応できます。

- 0db : マイクの減衰なし。
- -6dB : MIC ジャックに接続した外部マイクロホンの入力を6dB 減衰。
- -12dB : MIC ジャックに接続した外部マイクロホンの入力を12dB 減衰。
- -18dB : MIC ジャックに接続した外部マイクロホンの入力を18dB 減衰。

プリセットメニュー内のMic Atten.設定で設定します。

外部マイクロホン電源

外部マイクロホンとしてコンデンサマイクロホンを接続した場合、PHANTOM/MIC スライドスイッチをON にすると、+48V の電源がマイクロホンに供給されます。

- ON : コンデンサマイクロホンに+48V 電源が供給されます。
- OFF : 外部マイクロホン用電源は供給されません。

おすすめのマイクロホン

感度が高く録音品質の高いプロ用コンデンサマイクロホンをおすすめします。ただし、コンデンサマイクロホンは、本機の外部マイクロホン電源または別の電源が必要となります。

ダイナミックマイクロホンも使用できますが、使用状態によっては最適な録音オーディオ品質が得られないことがあります。

使用条件に適したマイクロホンを選ぶには、販売店にご相談ください。

プリレコーディング

Pre RecordメニューをOnにし、本体を録音ポーズ状態にすると、本体は常にオーディオ入力の録音ファイルを2 秒間だけ内蔵メモリーに保持することができます。録音が始されると、まず開始した2 秒前の録音ファイルをSD カードに保存し、その後すぐ継続して録音ファイルを保存します。

プリセットメニューのPreRecordで設定します。

オーディオフィルタ

ローカットフィルタ

録音中にオーディオ入力の低音域をカットします。Low CutがOnに設定されていると、屋外録音で発生する風切り音などの雑音を低減します。

プリセットメニューのLow Cutで設定します。

ハイカットフィルタ

録音中にオーディオ入力の高音域をカットします。High CutがOnに設定されていると、周囲の高周波ノイズを低減します。

プリセットメニューのHigh Cutで設定します。

サイレントスキップ

サイレントスキップは、無音状態になると録音を自動的に一時停止し、入力音を検知すると録音を自動的に再開します。

Silent Skipメニューで無音判定レベルをOff、-60dB、-54dB、-38dB、-20dBに設定できます。

プリセットメニューのSilent Skipで設定します。

マニュアルトラック

プリセットメニューのManual TrackがOnに設定されている場合、録音中にFUNCTION ボタンを押し、表示部にTRが表示され、その後 F1 (TR) ボタンを押すと、オーディオファイルがその時点で新規作成されます。

この時点で新しいオーディオファイルが作成されます。カードの処理速度またはオーディオファイルのサイズなどにより、再生中にわずかな音切れが発生することがあります。

オートトラック

プリセットメニューのAuto TrackがOnに設定されている場合、録音を開始すると指定された録音時間間隔で新しいオーディオファイルが自動的に開始されます。オートトラックは1分、5分、10分、15分、30分または1時間、2時間、6時間、8時間、12時間、24時間ごとにファイルが増えるように設定できます。オートトラックを利用すれば、録音の特定箇所を簡単に検索できます。例えば、1分ごとに新規ファイルが増えるように録音された場合、ファイル番号と時間の関係上、再生中に特定の移動したい箇所をより簡単に検索できます。再生中にファイル003を選べば、録音の約3分目を再生できます。約10分目の箇所を再生するには、ファイル010を選択すれば再生できます。

カードの処理速度またはオーディオファイルのサイズなどにより、再生中にわずかな音切れが発生することがあります。

プリセットメニューのAuto Trackで設定します。

注：録音したファイルの容量が4GBに達すると、自動的に新しいオーディオファイルが始まります。

セグメントのコピー

コピーしたいファイルの始点から終点までを指定し、指定部分（セグメント）を「強調表示」させ、元のファイルを損なうことなく新しいファイル上に貼り付けることができます。

1. 再生中にF1表示がCOPYと表示されているとき、コピーしたいファイルの開始点でF1(COPY)ボタンを押します。[Set as IN?]（開始点に設定しますか?）と表示されます。
2. ENTER ボタンを押すと開始点が保存されます。表示部にIN- が点滅し、開始点が保存されたことを示し、ファイルの再生が再開されます。
3. コピーしたいファイルの終了点まで再生を続けるか、コピー範囲が長いときは◀◀または▶▶ ボタンを使って希望のコピー範囲を定めます。
4. コピーしたいファイルの終了点に達したならF1(COPY)ボタンを押します。[Set as OUT?]（開始点に設定しますか?）と表示されます。
5. ENTER ボタンを押すと終了点が保存されます。[Copy Segment?]が表示されます。
6. ENTER ボタンを押すと、コピー処理が開始されます。表示部に[Executing...]（実行中）と表示されます。コピー処理が終了し表示部に[Completed]が1秒間表示された後に、新しいファイルを現在のファイルとして停止状態に戻ります。

注：

- 新しいファイルの末尾に_1が付け加えられます。例えば、元ファイル = aaa.mp3、新しいファイル = aaa_1.mp3となります。
- コピー領域が2ファイル以上にまたがるときは、指定したセグメントを1ファイルに連結してコピーします。
- 異なる Rec Format または Rec Channel 設定のファイルにまたがるときは、コピーできません。
- コピーができる範囲は最大 80 分です。

ファイル分割

ファイル分割機能により、目的の位置でファイルを分割できます。

1. 再生中に、F1表示が[DIV]と表示されるまでFUNCTION ボタンを押します。次に、F1(DIV) ボタンを押します。
表示部に[Divide?]と表示されます。このとき分割を中止し再生を一時停止するには、Noを選び、ENTER ボタンを押します。
2. 分割を開始するには、Yesを選んで、ENTER ボタンを押します。
表示部に[Executing...]（実行中）と表示されます。分割処理が終了し表示部に[Completed]が1秒間表示された後に、分割されたファイルの2つ目のファイルの開始点で停止状態になります。

注：

- 分割した後、1つ目のファイル名の末尾に_Aが追加されます。例えば、元ファイル = aaa.mp3、新しいファイル = aaa_A.mp3となります。
- 分割後の2つ目のファイル名の末尾には_Bが追加されます。
- ファイル名の文字数が拡張子を含め既に63文字以上である場合、ファイル分割はできません。表示部に Long Title と表示され、ENTER ボタンが押された位置で再生ポーズ状態になります。

マーキング

録音または再生中に、手動または自動でマークを追加することができます。このマーキング情報はMP3ファイルのID3 タグ (Ver 2) として保存されるか、またはWAVE ファイルにチャックとして追加されます。マーキングすることで、録音内容の特定箇所を簡単に検索できます。

- 再生中マークの位置を簡単に検索できます。
- 1つのファイルに追加できるマークは最大30個です。
- マーキングでは、番号は1から始まる連続したマーク番号が付けられます。
- 録音中または再生中にF2(MARK) ボタンを押すと、手動でマークを追加できます。

手動マーキング

録音中または再生中に、F2 表示が[MARK]と表示されるまでFUNCTIONボタンを押します。次にF2(MARK)ボタンを押して、手動でマークを追加します。

自動マーキング

Auto Markメニューで、自動マーキング機能を設定できます。

- Auto MarkがOnのとき、本機が録音ポーズから録音再開されると、マークが追加されます。
- Auto MarkがOnのとき、無音状態を3秒以上録音し、その後再び入力音を検知したときにマークが追加されます。

自動マーキングメニューで以下の設定ができます。

- 自動マーキングのOn/Off 設定
- 無音と判定するレベルを-60dB、-54dB、-38dB、-20dBの中から設定

プリセットメニューのAuto Markで設定します。

マークの検索

再生ポーズ中または再生中に、F1 表示およびF2 表示に[MK-]と[MK+]が表示されるまでFUNCTION ボタンを押します。次に、F1(MK-) またはF2(MK+) ボタンを押して、検索したいマークを選びます。

選択されたマークの位置で一時停止状態になります。再生を開始するには、ENTER ボタンを押します。

ピッチ調整

ピッチ調整により、再生速度（ピッチ）を-40% から+20% の範囲で5%ごとに変更できます。

再生中に、PITCH+ボタンを押すごとに、再生速度が5%ずつ速くなります。再生速度は+20% まで速くできます。PITCH- ボタンを押すごとに、再生速度が5%ずつ遅くなります。再生速度は-40% まで遅くできます。

補足機能

Key Lock (キーロック)

KEY LOCK スイッチを矢印方向にスライドさせると、キーロックが設定されます。キーロック状態ではプリセットメニューで設定した内容に応じたキーロック状態を録音、再生、または停止状態で保ちます。

録音中および録音ポーズ中は、POWER スライドスイッチは常に無効となります。

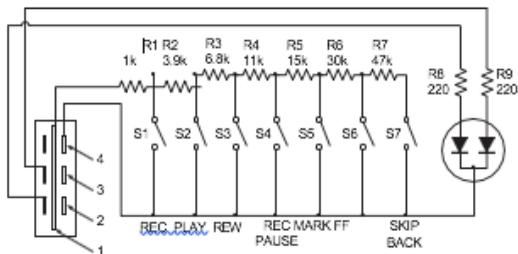
注：

- プリセットメニューの Key Lock が All に設定されていると、他社製の外部リモコンだけが有効となります。
- プリセットメニューの Key Lock が Partial に設定されていると、本体の REC、REC-PAUSE、および STOP ボタンと他社製の外部リモコンが有効となります。
- キーロック中に無効となっているキーを押すと Key Locked が 1 秒間表示されます。

プリセットメニューの Key Lock で設定します。

リモート機能の拡張

下図の回路を組んだりリモート装置を使用すると、リモートコントロール機能としてPLAY とFF、REW スイッチの操作ができます。



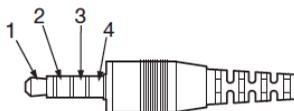
注：

- 正しい機能を保証するために、リモコンを製作するときは抵抗誤差 1% 以内の抵抗を使用することをお勧めします。
- PLAY スイッチを閉じている間は再生し、開けると同時にスキップバックし、一時停止状態になります。
- 抵抗誤差：5% 以内
- 外部電圧は加えないでください。誤動作が起きる場合があります。
- 直接回路に接触しないように、回路は絶縁してください。静電気は誤動作の原因となりますので、回路を静電気から保護する構造にしてください。
- 本機の操作と同時に回路のスイッチを操作しないでください。
- 本回路の使用による、いかなる損害あるいは特許ならびにその他の権利の侵害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本内容は、弊社または第三者の特許またはその他の権利を認めるものではありません。本回路図の一部または全体を転載あるいは複製することは、厳重に禁じられています。

プラグタイプ(1/8インチ T-R-R-S ミニプラグ)

ø3.5/4P (TMP-B66)

1. チップ
2. リング
3. リング
4. スリーブ (接地)



表示について

DISPLAYボタンを押すごとに、情報の表示内容が変更されます。停止、録音、再生の各状態に応じて表示内容が異なります。

停止状態の場合

1. 総残量



2. 現在の時刻/日付



3. 録音セットアップ

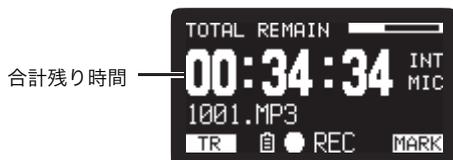


録音状態の場合

1. Record Time



2. 総残量



3. 録音レベル



4. 録音 セットアップ

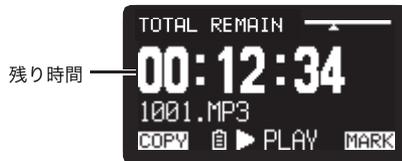


再生状態の場合

1. 経過時間



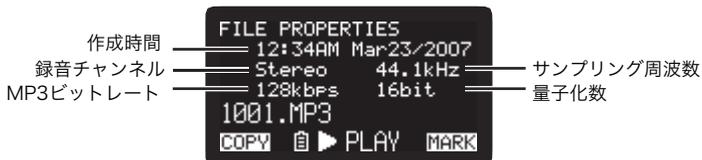
2. 残り時間



3. 出力レベル



4. ファイル情報



メニュー

トップメニュー

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
 - メニュー一覧が表示されます。
 - 選択した項目が強調表示されます。
 - 一番最初の項目を選択した状態で PITCH + ボタンを押すと、最後の項目にジャンプします。
 - 一番最後の項目を選択した状態で PITCH - ボタンを押すと、最初の項目にジャンプします。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して設定項目を選択します。
3. ENTER ボタンを押すと、選択した項目を確定または実行します。

メニュー項目と機能説明

#	表示	説明
1	Presets	プリセットメニューが実行されます。
2	Display	表示メニューが実行されます。
3	Time/Date	現在の時刻と日付を設定します。
4	Utility	ユーティリティメニューが実行されます。
5	Language	表示部の言語を選択します。
6	F/W Version	ファームウェアのバージョンが表示されます。

メニューの設定保護

プリセットメニューの Menu Lock を On に設定すると、トップメニュー以下の項目を選択した際にパスコードが必要になり、設定内容を保護することができます。

パスコードは、プリセットメニューの Passcode に設定した 0000 ~ 9999 の数字です。

プリセットメニュー

プリセットメニューでは、録音入力、録音形式、再生モードなどのレコーダーに関する詳細なプリセット設定を最大3つまで保存することができます。プリセットメニューには20項目のメニュー項目があり、3つのプリセット (Preset-1、-2、-3) をお好みの値で設定できます。

プリセットメニューを設定するときは、まずプリセット番号を選択します。

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
 - メニュー一覧が表示されます。
 - 選択した項目が強調表示されます。
 - 一番最初の項目を選択した状態で PITCH + ボタンを押すと、最後の項目にジャンプします。
 - 一番最後の項目を選択した状態で PITCH - ボタンを押すと、最初の項目にジャンプします。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Presets を選択します。ENTER ボタンを押します。
3. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Preset-1、2、または3 (名称変更している場合は目的のプリセット) の中から1つ選択します。
4. ENTER ボタンを押すと、選択したプリセット番号が確定されます。
 - 次に操作メニューが表示されます。
 - [Select] を選んで ENTER ボタンを押すと、選択したプリセット番号が確定されます。
 - [Edit] を選んで ENTER ボタンを押すと、選択したプリセットの設定を変更できます。
 - [Rename] を選んで ENTER ボタンを押すと、選択したプリセットの名前を変更できます。

操作メニューの機能

#	表示	説明
1	Select	選択したプリセットの設定を保存します。
2	Edit	選択したプリセットの設定を変更します。
3	Rename	選択したプリセットの名前を変更します。

プリセットの名称変更

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Preset Menu を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、Preset 1、2、または 3 (名称変更している場合は目的のプリセット) の中から 1 つ選択します。ENTER ボタンを押して、選択したプリセット番号を確定します。
4. PITCH + または PITCH - ボタンを押して Rename を選び、ENTER ボタンを押して確定します。
5. プリセットの名前を変更します。

テキストを挿入あるいは削除することで、プリセット名を変更します。◀◀または▶▶ボタンで、テキストを挿入および削除する箇所にカーソルを移動します。

- PITCH + または PITCH - ボタンを押して、変更したい文字を選びます。
- F1 (INS) ボタンを押します。強調表示された文字の左側に新しい文字が挿入され、その後挿入した文字が強調表示されます。
- F2 (DEL) ボタンを押すと選択した文字が削除されます。

6. 変更を保存するには ENTER ボタンを押します。

変更を保存せずに前のページに戻るには、プリセット名称の最初の文字が強調表示されているときに、◀◀ ボタンを押します。

注：

- フォルダ名の最後の文字にスペースを入力した場合、変更した名前にはスペースが入りません。
- プリセット名の長さは最大 8 文字までです。9 文字目を入力しても、削除されます。
- 挿入できる文字は次のとおりです。A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z (space) ! # \$ % & ' () + , - . : = @ [] ^ _ ` { } ~ 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

プリセットメニュー一覧

#	表示	設定内容
1	Input	INT MIC / MIC/LINE / LINE2 / D.IN
2	Rec Format	MP3-320 / MP3-256 / MP3-192 / MP3-128 / MP3-64 / PCM-16 / PCM- 24
3	Rec Channel	Stereo / Mono / D.Mono
4	Sample Rate	44.1k / 48k / 96k
5	PreRecord	On/Off
6	Level Cont.	Manual / ALC
7	Auto Track	Off / 1min / 5min / 10min / 15min / 30min / 1hour / 2hour / 6hour / 8hour / 12hour / 24hour
8	Auto Mark	Off / -60dB / -54dB / -38dB / -20dB
9	Silent Skip	Off / -60dB / -54dB / -38dB / -20dB
10	Mic Atten.	0dB / -6dB / -12dB / -18dB
11	Low Cut	On/Off
12	High Cut	On/Off
13	Skip Back	0.5sec / 1sec / 1.5sec / 2sec / 2.5sec / 3sec / 3.5sec / 4sec / 4.5sec / 5sec / 5.5sec / 6sec / 6.5sec / 7sec / 7.5sec / 8sec / 8.5sec / 9sec / 9.5sec / 10sec / 15sec / 20sec / 25sec / 30sec / 35sec / 40sec / 45sec / 50sec / 55sec / 60sec
14	Key Lock	All / Partial
15	Battery	Alkaline / Ni-MH
16	Auto Power Off	Off / 5m / 15m / 30m / 60m
17	Beep	On/Off
18	Menu Lock	On/Off
19	Passcode	4桁の数字
20	SP Mute	On/Off
21	Play Mode	Single / Cont.
22	MachinelD	最大8桁のASCII コード
23	Encrypt Rec	On/Off
24	Preset Default	

編集モードの基本操作

1. プリセットの操作メニューで、PITCH + またはPITCH - ボタンを押して[Edit]を選び、次にENTER ボタンを押します。ENTER ボタンを押して確定します。
プリセットメニュー一覧が表示されます。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ユーティリティメニューから目的の項目を選択します。次に◀◀または▶▶ボタンを押して、目的の設定値を選択します。
3. プリセットの変更が終了したら、F1 (EXIT) ボタンを押します。
4. Yesを選んでENTER ボタンを押すと、変更内容が保存されます。変更を保存せずにメニューモードを終了するには、Noを選んでENTER ボタンを押します。

1. 入力

Inputメニューで録音するオーディオ入力を選択します。

設定値	説明
INT MIC	内蔵ステレオマイクロホン
MIC/LINE	外部マイクロホン (MIC/LINEジャック)
LINE2	ラインレベル入力 (LINE 2ジャック)
D.IN	デジタル入力

2. Rec Format (録音形式)

Rec Formatでは、オーディオ録音形式としてMP3 圧縮または高品質PCM を選択できます。また、MP3 ではビットレート (320, 256, 192, 128 または64 kbps) を選択でき、PCM では量子化ビット数(16 ビットまたは24 ビット) を選択できます。

設定値	説明
MP3-320 / MP3-256 / MP3-192 / MP3-128 / MP3-64	(MP3) モノラル：160、128、96、64、32kbps ステレオ：320、256、192、128、64kbps
PCM-16 / PCM-24	(PCM) 量子化ビット数：16 ビット、24 ビット

3. Rec Channel (録音チャンネル)

Rec channelでは録音チャンネルを選択します。ステレオ2 チャンネル、モノラル1 チャンネル、またはデュアルモノによるステレオ2 チャンネルの中から選択できます。

設定値	説明
Stereo	ステレオ2チャンネルオーディオファイル
Mono	モノラルオーディオファイル
D. Mono	モノラル2チャンネル(デュアルモノ)オーディオファイル L(左) チャンネル入力がL(左)とR(右)両方のチャンネルに録音されます。Rチャンネルは20dBアッテネートされます。

4. Sample Rate (サンプリング周波数)

Sample Rateでは、録音時のサンプリング周波数を選択できます。

設定値	説明
44.1k	PCM とMP3 用サンプリング周波数
48k	PCM とMP3 用サンプリング周波数
96k	PCM 用サンプリング周波数

5. PreRecord (プリレコーディング)

PreRecordでは、プリレコーディング機能を設定できます。

設定値	説明
On	プリレコーディング機能をオンします。
Off	プリレコーディング機能をオフします。

6. Level Cont. (録音レベル調整)

Level Cont. (録音レベル調整) では、録音レベル調整を手動にするか自動にするかを選択できます。

設定値	説明
Manual	手動レベル調整
ALC	自動レベル調整

7. Auto Track (オートトラック)

Auto Trackでは、オートトラック機能を設定でき新しいトラックを自動的に追加するときの時間間隔を選択できます。

設定値	説明
Off	オートトラック機能をオフにします。
1min / 5min / 10min / 15min / 30min / 1hour / 2hour / 6hour / 8hour / 12hour / 24hour	オートトラック機能をオンにし、新しいファイルを追加するときの時間間隔を設定します。

8. Auto Mark (自動マーキング)

Auto Markメニューでは、自動マーキング機能をオンにして無音判定レベルを設定したり、この機能をオフにすることができます。入力レベルが3秒以上プリセット値(-60、-54、-38、-20 dB)を満たさない状態になると、その区間は無音と認識され、その区間の最後に自動的にマークが追加されます。

設定値	説明
Off	自動マーキング機能をオフにします。
-60dB / -54dB / -38dB / -20dB	自動マーキング機能をオンにし、無音判定レベルを設定します。

9. Silent Skip (サイレントスキップ)

Silent Skipメニューでは、サイレントスキップ機能をオンにして無音判定レベルを設定したり、この機能をオフにすることができます。サイレントスキップ機能をオンにすると、入力レベルが3秒以上プリセット値(-60、-54、-38、-20 dB)を満たさない状態になると、録音が自動的に一時停止されます。

設定値	説明
Off	サイレントスキップ機能をオフにします。
-60dB / -54dB / -38dB / -20dB	サイレントスキップ機能をオンにし、無音判定レベルを設定します。

10. Mic Atten. (マイク減衰)

Mic Atten.により、マイクロホン減衰レベルを選択できます。

設定値	説明
0dB	マイクロホン減衰機能をオフにします。
-6dB / -12dB / -18dB	マイクロホン減衰機能を設定にします。

11. Low Cut(低音域カット)

Low Cutにより、低音域カット機能を設定できます。

設定値	説明
Off	ローカットフィルタをオフにします。
On	ローカットフィルタをオンにします。

12. High Cut (高音域カット)

High Cutにより、高音域カット機能を設定できます。

設定値	説明
Off	ハイカットフィルタをオフにします。
On	ハイカットフィルタをオンにします。

13. Skip Back (スキップバック)

Skip Backでは、スキップバックの時間を0.5 秒から60 秒までの範囲で設定できます。

設定値
0.5sec / 1sec / 1.5sec / 2sec / 2.5sec / 3sec / 3.5sec / 4sec / 4.5sec / 5sec / 5.5sec / 6sec / 6.5sec / 7sec / 7.5sec / 8sec / 8.5sec / 9sec / 9.5sec / 10sec / 15sec / 20sec / 25sec / 30sec / 35sec / 40sec / 45sec / 50sec / 55sec / 60sec

14. Key Lock (キーロック)

録音、再生、または停止状態で、このメニューで設定した内容に応じてキー操作を無効とします。

設定値	説明
All	すべてのボタンが無効となります。
Partial	すべてのボタンが無効となりますが、Rec、Rec Pause、Stop/Cancelボタンは有効のままになります。

15. Battery (電池)

Batteryでは、電池の種類を設定します。本機を電池でお使いになる場合は、単三形アルカリ電池または単三形ニッケル水素電池4本で使用できます。このBattery設定にしたがって、電池の残量およびLow Batteryが表示されます。実際に装着された電池と異なる設定をすると、電池の状態が正しく表示されなくなります。

設定値	説明
Alkaline	アルカリ電池に設定します。
Ni-MH	ニッケル水素電池に設定します。

16. Auto Power Off (オートパワーオフ)

本機が停止状態または再生ポーズ中に長時間何も操作されなかったときは、電池寿命を維持するために電源を自動的にオフするように設定できます。

設定値	説明
Off	オートパワーオフ機能をオフにします。
5m / 15m / 30m / 60m	オートパワーオフ機能をオンにし、この機能が働くまでの時間を設定します。

17. Beep (アラーム音)

Beepにより、アラーム音を設定できます。この機能をオンにすると、電池残量が少なくなったり、SDカードに録音の空き容量がなくなったときに、アラーム音で警告します。

設定値	説明
On	アラーム音をオンにします。
Off	アラーム音をオフにします。

18. Menu Lock (メニュー設定の保護)

Menu Lockにより、トップメニュー以下の設定項目をパスワードで保護することができます。

設定値	説明
On	パスワードによる保護が有効になります。
Off	パスワードによる保護が無効になります。

19. Passcode (パスコード)

暗号化録音を行う際の暗号化キーです。また、Menu Lockがオンの場合はパスワードとして使用します。

設定値
0000 ~ 9999 の4桁の数字 (初期値は0000)

20. SP Mute (スピーカー消音)

SP Muteにより、スピーカーの消音機能を設定できます。SP MuteがOn に設定されていると、録音中の音はスピーカーから出力されません。Offに設定されていると、録音中の音がスピーカーから出力されます。ただし、内蔵マイクロホンの音を録音しているときは、出力されません。

設定値	説明
On	スピーカーの消音機能をオンにします。
Off	スピーカーの消音機能をオフにします。

21. Play Mode (再生モード)

Play Modeでは、1 ファイル再生モードと連続再生モードを選択できます。

設定値	説明
Single	1 ファイル再生モード
Cont.	連続再生モード

22. マシンID

オーディオファイルにはマシンID 情報があります。この情報はファイル名に含まれています。例えば、マシンID がaaaaaであれば、最初のファイルはaaaaa001.wavまたはaaaaa001.mp3となります。マシンID 設定は3つのプリセットすべてに適用されます。

1. プリセットメニューで、PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、MachineIDを選択します。
ENTER ボタンを押して確定します。
2. マシンID 名称を変更します。
プリセットの名称変更の手順をご覧ください。
3. ENTER ボタンを押してトップメニューを表示し、F1(EXIT)ボタンを押して変更を保存します。

注：

- マシン ID の最後の文字にスペースを入力した場合、変更した ID にはスペースが入りません。
- 文字数が 8 文字を超える場合、新しく文字を追加すると最後の文字が削除されます。

23. Encrypt Rec (録音ファイルの暗号化)

Encrypt Recにより暗号化録音を設定できます。この機能をオンにすると、録音したファイルは暗号化されません。

設定値	説明
On	暗号化録音をオンにします。
Off	暗号化録音をオフにします。

24. Preset Default (プリセットデフォルト)

Preset Defaultでは、選択したプリセット番号の設定内容をデフォルト (初期設定) に戻します。

1. プリセットメニューで、PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、Preset Defaultを選択します。ENTER ボタンを押して確定します。(初期設定) に戻します。
2. Default?メッセージ表示中にYesを選び、次にENTER ボタンを押します。プリセットの設定内容が初期状態に戻り、メモリーへ書き込まれます。

デフォルト (初期設定) 値一覧表

#	Display	Preset-1	Preset-2	Preset-3
1	Input	INT MIC	INT MIC	INT MIC
2	Rec Format	MP3-128	MP3-320	PCM-24
3	Rec Channel	Stereo	Stereo	Stereo
4	Sample Rate	44.1k	44.1k	96k
5	PreRecord	On	Off	Off
6	Level Cont.	Manual	ALC	Manual
7	Auto Track	Off	Off	Off
8	Auto Mark	Off	Off	Off
9	Silent Skip	Off	Off	Off
10	Mic Atten.	-18dB	-18dB	-18dB
11	Low Cut	On	Off	Off
12	High Cut	On	Off	Off
13	Skip Back	3sec	3sec	3sec
14	Key Lock	All	All	All
15	Battery	Alkaline	Alkaline	Alkaline
16	Auto Power Off	15m	15m	15m
17	Beep	On	On	On
18	Menu Lock	Off	Off	Off
19	Passcode	0000	0000	0000
20	SP Mute	Off	Off	Off
21	Play Mode	Cont.	Cont.	Cont.
22	MachinelD	1	1	1
23	Encrypt Rec	Off	Off	Off
24	Preset Default	Meeting Compressed	Music Compressed	Highest Quality Uncompressed

表示メニュー

Brightness、Timer、LED、Time Form、Date Form、File Sort などの表示メニューに関する設定を保存できません。

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
 - メニュー一覧が表示されます。
 - 選択した項目が強調表示されます。
 - 一番最初の項目を選択した状態で PITCH + ボタンを押すと、最後の項目にジャンプします。
 - 一番最後の項目を選択した状態で PITCH - ボタンを押すと、最初の項目にジャンプします。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、[Display] を選択します。
3. ENTER ボタンを押して確定します。
 - 選択している項目の番号が点滅します。
 - 選択した項目が強調表示されます。。
 - 表示メニューモード中に STOP ボタンを押すと、停止状態に戻ります。
4. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、表示メニューから目的の項目を選択します。設定内容を選択するには、◀◀ または ▶▶ ボタンを押します。
5. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、他の表示メニュー項目を選択します。表示メニューの変更を終了し保存するには、F1 (EXIT) ボタンを押します。STOP ボタンを押すと、変更を保存せずにメニューモードを終了します。
6. 変更を保存するには、Store? 表示中に Yes を選んで ENTER ボタンを押します。変更を保存せずにトップメニューに戻るには、No を選んで ENTER ボタンを押します。

表示メニュー一覧

#	表示	選択項目	デフォルト
1	Brightness	1 - 8	5
2	Timer	Off / 30sec / 60sec / 90sec	Off
3	LED	On/Off	On
4	Time Form	12H / 24H	12H
5	Date Form	M/D/Y / D/M/Y	M/D/Y *
6	File Sort	Alphabet / Time/Date	Time/Date
7	Default		

* 初期設定では日/月/年です。

1. 明るさ

[Brightness] により、OLED（有機発光ダイオード）表示部の明るさを調整できます。

設定値	説明
1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8	(暗) 1 - 8 (明)

2. タイマー

[Timer]によりタイマー機能を設定できます。またこの機能が働くまでの時間を設定できます。タイマー機能がオンのとき、あらかじめ設定された時間（30、60、または90 秒）の間ボタンが操作されなければ、表示の一部が自動的に消えます。この機能をオンにすると、電池の寿命を伸ばすことができます。

設定値	説明
Off	タイマー機能をオフします。
30sec / 60sec / 90sec	タイマー機能をオンにし、タイマー時間を設定します。

3. LED

[LED]により、すべてのLED インジケータを点灯させるか消灯させるかを設定できます。

設定値	説明
On	LED を点灯させます。
Off	LED を消灯させます。

4. 時間表示形式

[Time Form]により、現在の時刻表示をAM/PM 表示である12 時間表示 (12H) にするか、24 時間表示 (24H) にするかを設定できます。

設定値	説明
12H	12 時間表示 (12:00AM – 11:59PM)
24H	24 時間表示 (00:00 – 23:59)

5. 日付表示形式

[Date Form]により、日付の表示順を月/日/年(M/D/Y) にするか、日/月/年(D/M/Y) にするかを設定できます。

設定値	説明
M/D/Y	月/日/年
D/M/Y	日/月/年

6. ファイルソート

[File Sort]により、ファイル一覧の表示方法（ソート順）をアルファベット順（Alphabet）にするか、日付順（Time/Date）にするかを選択できます。

設定値	説明
Alphabet	ファイルがアルファベット順に表示されます。
Time/Date	ファイルが日付順に表示されます。

7. デフォルト

[Default]により、表示メニューの設定内容を（初期設定）値に戻します。初期設定値は表示メニュー一覧をご覧ください。

1. 停止状態でF1(MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Display]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、Defaultを選択します。ENTERボタンで実行します。
4. Default?メッセージ表示中にYesを選んでENTERボタンを押すと、プリセットメニューの設定内容が初期状態に戻り、メモリーへ書き込まれます。

ユーティリティメニュー

Utilityメニューでは、録音タイマーおよび再生タイマーの設定、設定データのロード機能およびセーブ機能、SD カードのフォーマットとカードの書き込み性能のチェックができます。

1. 停止状態で F1(MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Utility]を選択します。
3. ENTER ボタンを押します。ユーティリティメニューモード中にSTOP ボタンを押すと、停止状態に戻ります。
4. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ユーティリティメニューから目的の項目を選択します。ENTER ボタンを押すと、選択したメニュー項目が表示されます。

ユーティリティメニュー一覧

#	表示	説明
1	Record Timer	録音開始時刻と録音時間を設定します。
2	Play Timer 1	再生1の開始時刻を設定します。
3	Play Timer 2	再生2の開始時刻を設定します。
4	Play Timer 3	再生3の開始時刻を設定します。
5	Load Settings	SD カードから設定データをロードします。
6	Save Settings	SD カードに設定データを保存します。
7	Card Check	SD カードの書き込み性能をチェックします。
8	Card Format	すべてのファイルを削除します。

1. 録音タイマー

[Record Timer]により、録音開始時刻と録音時間を設定できます。

1. Record Timerを選びます。
 - 停止状態でF1(MENU) ボタンを押します。
 - [Utility]が表示されるまでPITCH + またはPITCH - ボタンを押し、ENTERボタンを押します。
 - [Record Timer]が表示されるまでPITCH + またはPITCH - ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

2. 録音タイマーをオンまたはオフに設定します。

- PITCH + またはPITCH - を押して、OnまたはOffが強調表示されるようにします。録音タイマー機能をオンにするには、◀◀ または▶▶ ボタンを押してOnを強調表示させます。録音タイマー機能をオフにするには、◀◀ または▶▶ ボタンを押してOffを強調表示させます。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して次の項目に移動します。選択した項目が強調表示されます。

3. 再生開始時刻を設定します。

- [Start Time]が強調表示されているときに、ENTER ボタンを押します。
- 設定項目を選択するには、◀◀ または▶▶ ボタンを押します。
- 設定値を選択するには、PITCH + またはPITCH - ボタンを押します。
- 時刻設定を終了するには、ENTER ボタンを押します。

4. 録音時間を設定します。

- [Duration] が強調表示されているときに、ENTER ボタンを押します。
- 時間と分を選択するには、◀◀ または▶▶ ボタンを押します。
- 時間が強調表示されているときにPITCH + またはPITCH - ボタンを押し、時間を000 から999 の範囲で選びます。
- 分が強調表示されているときにPITCH + またはPITCH - ボタンを押し、分を00 から59 の範囲で選びます。

5. 変更を保存します。

- F1 (EXIT) ボタンを押すと、Store?が表示されます。変更を保存しユーティリティメニューに戻るには、Yesを選びます。変更を保存せずにユーティリティメニューに戻るには、Noを選びます。
- 設定中に、変更を保存せずに停止状態に戻るには、STOP ボタンを押します。

2./3./4. 再生タイマー(1/2/3)

[Play Timer]により、再生開始時刻と再生するファイルの名前を設定できます。

1. Record Timerを選びます。

- 停止状態でF1 (MENU) ボタンを押します。
- [Utility]が表示されるまでPITCH + またはPITCH - ボタンを押し、ENTERボタンを押します。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押してPlay Timer 1 (または2か3)を表示させ、ENTER ボタンを押します。

2. 再生タイマーを設定します。

- PITCH + またはPITCH - を押して、[Everyday]、[Weekday]、または[Weekend]が強調表示されるようにします。
- 月曜日から金曜日まで毎日再生する設定にするには、[Weekday]が強調表示されるまで◀◀ または▶▶ ボタンを押します。
- 土曜日と日曜日に再生する設定にするには、[Weekend]が強調表示されるまで◀◀ または▶▶ ボタンを押します。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して次の項目に移動します。選択した項目が強調表示されます。

3. 再生開始時刻を設定します。

- [Start Time]が強調表示されているときに、ENTER ボタンを押します。
- ◀◀ または▶▶ ボタンを押して、AM/PM、時間、分を選びます。
- 設定項目を選択するには、◀◀ または▶▶ ボタンを押します。
- 設定値を選択するには、PITCH + またはPITCH - ボタンを押します。
- 時刻設定を終了するには、ENTER ボタンを押します。

4. ファイルを選択します。

- [File Name]が強調表示されているときに、ENTER ボタンを押します。
- ファイル一覧が表示されます。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して再生したいファイルを選びます。ENTER ボタンを押します。

5. 変更を保存します。

- F1 (EXIT) ボタンを押すと、[Store?]が表示されます。変更を保存しユーティリティメニューに戻るには、Yesを選びます。変更を保存せずにユーティリティメニューに戻るには、Noを選びます。
- 設定中に、変更を保存せずに停止状態に戻るには、STOP ボタンを押します。
- タイマーがセットされると[T]アイコンが表示されます。

5. 設定データのロード機能

[Load Settings]により、SD カードから本機にすべてのプリセットメニューの設定データをロードすることができます。

設定データのロードを行うには、設定データの保存機能によりプリセット内容を保存したSD カードを使用します。この機能は、特に複数のPMD661MKII を同じプリセットメニュー設定にすると便利です。

1. 停止状態で F1 (MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Utility]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Load Settings]を選択します。
4. ENTER ボタンを押して確定します。[Load?]メッセージが表示されます。
 - ロードをキャンセルして停止状態に戻るには、STOPボタンを押します。
5. [Load?]メッセージの表示中にYesを選び、ENTERボタンを押すと、プリセット設定データをテキスト形式でSDカードからPMD661MKIIIにロードします。ロードされるファイルは、SD カード内のルートフォルダにある[661 preset2.txt]です。プリセット設定データのロード中は[Executing...]と表示されます。データのロードが終了すると[Completed]が1 秒間表示され、停止状態に戻ります。

6. 設定データの保存（セーブ）機能

Save Settingsにより、すべてのプリセットメニューの設定データをSD カードに保存します。保存した設定データをPMD661MKIIIにロードするには設定データのロード機能を使用します。

1. 停止状態でF1 (MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Utility]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、[Save Settings]を選択します。
4. ENTER ボタンを押して確定します。[Save?]メッセージが表示されます。
 - STOP ボタンを押すと、保存を取り消して停止状態に戻ります。
5. [Save?]メッセージの表示中にYesを選び、ENTER ボタンを押すと、プリセット設定データをテキスト形式でPMD661MKIIIからSD カードに保存します。ファイル名は[661 preset2.txt]です。プリセット設定データの保存中は[Executing...]と表示されます。データの保存が終了すると[Completed]が1 秒間表示され、停止状態に戻ります。

7. SD カードのチェック

ご使用のSD カードの書き込み性能をチェックし、結果を下記のとおり表示します。

表示	説明
Good	問題なく録音可能です。
Poor	録音中の書き込みトラブルが予測されます。他のSD カードの使用を推奨いたします。

注：

- カードのチェック中は、電源をオフにしたり SD 挿入部のドアを開けたりしないでください。カードやデータを破損する可能性があります。また、チェック中は AC アダプタのご使用を推奨いたします。
- チェック結果は参考のための情報であり、動作を保証するものではありません。

8. SD カードのフォーマット

1. 停止状態で F1(MENU) ボタンを押します。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、[Utility]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
3. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、[Card Format]を選択します。
4. ENTER ボタンを押して確定します。Card Format?メッセージが表示されます。
 - STOP ボタンを押すと、SD カードのフォーマットを取り消して停止状態に戻ります。
5. [Card Format?]メッセージの表示中にYesを選択してENTER ボタンを押すと、SD カードがフォーマットされます。フォーマット中は[Executing...]と表示されます。SD カードのフォーマットが完了すると、[Completed]が1秒間表示されてから停止状態になります。

ファイル一覧メニュー

[MPGLANG1]または他フォルダ内のMP3 形式とWAVE 形式のファイル名を一覧表にして表示できます。このファイル一覧を使って、選択したファイルの再生、名称変更、削除をしたり、ファイル情報を確認したりできます。

1. 停止状態で F2(LIST) ボタンを押します。
 - メニュー一覧が表示されます。
 - 選択した項目が強調表示されます。
 - 一番最初の項目を選択した状態でPITCH + ボタンを押すと、最後の項目にジャンプします。
 - 一番最後の項目を選択した状態でPITCH - ボタンを押すと、最初の項目にジャンプします。
 - フォルダ一覧を表示するには、◀◀ ボタンを押します。
2. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、アクセスしたいファイルを選びます。ENTER ボタンを押します。ファイル一覧メニューが表示されます。
 - フォルダ一覧メニューモード中にSTOPボタンを押すと、停止状態に戻ります。

フォルダー一覧の操作メニュー

#	表示	説明
1	Play	ファイルを再生します。
2	Information	ファイル情報を表示します。
3	Rename	ファイル名を変更します。
4	Delete	ファイルを削除します。
5	Copy	別のフォルダにファイルをコピーします。
6	Move	現在のフォルダから別のフォルダにファイルを移動します。
7	Delete Marks	選択したファイル中のすべてのマークを削除します。

1. 再生

[Play]により、選択したファイルを再生できます。

1. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Play]を選択します。
2. ENTER ボタンを押すと再生が開始されます。
 - STOP ボタンを押すと、再生を停止し、ファイル一覧に戻ります。

2. ファイル情報

[Information]により、選択したファイルの情報を表示できます。

1. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Information]を選択します。
2. ENTER ボタンを押すと情報が表示されます。
 - ファイル一覧メニューに戻るには、◀◀ ボタンを押します。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

3. ファイル名の変更

[Rename]により、選択したファイルの名前を変更できます。

1. PITCH + または PITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Rename]を選択します。
2. ENTER ボタンを押すと名称変更ウィンドウが表示されます。
3. ファイル名を変更します。プリセットの名称変更をご覧ください。
変更を保存せずに前のページに戻るには、プリセット名称の最初の文字が強調表示されているときに、◀◀ ボタンを押します。

注：

- フォルダ名の最後の文字にスペースを入力した場合、変更した名前にはスペースが入りません。
- 文字数が 60 文字を超える場合、新しく文字を追加すると最後の文字が削除されます。

4. フォルダの削除

[Delete]では、選択したファイルを削除できます。

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューのDeleteを選択します。
2. ENTER ボタンを押して確定します。File Delete?と表示されます
 - Yesを選んで、ENTER ボタンを押すと、ファイルが削除されます。Noを選んでENTER ボタンを押すと、ファイル一覧メニューに戻ります。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

5. ファイルのコピー

[Copy]により、選択したファイルを別のフォルダにコピーできます。

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Copy]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
 - フォルダ一覧が表示されます。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、コピー先のフォルダを選びます。次にENTER ボタンを押して確定します。
 - コピーが開始されます。コピー中は、[Executing...]が表示されます。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

6. ファイルの移動

[Move]により、選択したファイルを現在のフォルダから別のフォルダに移動できます。

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Move]を選択します。ENTER ボタンを押して確定します。
 - フォルダ一覧が表示されます。
2. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、移動先のフォルダを選びます。次にENTER ボタンを押して確定します。
 - ファイルの移動移動中は、[Executing...]が表示されます。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

7. マークの削除

[Delete Marks]により、選択したファイル中のすべてのマークを削除できます。

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、ファイル一覧メニューの[Delete Marks]を選択します。ENTERボタンを押します。
 - MARK Delete?が表示されます。
 - Yesを選んで、ENTER ボタンを押すと、マークが削除されます。Noを選択してENTER ボタンを押すと、ファイル一覧メニューに戻ります。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

フォルダ一覧の操作メニュー

フォルダ一覧メニューでは、フォルダ名の一覧を表示できます。選択したフォルダを現在のディレクトリに設定したり、フォルダ名の変更、フォルダの削除、新しいフォルダの作成ができます。

- LISTでファイル一覧を表示した状態で、◀◀ ボタンを押します。
 - フォルダ一覧が表示されます。
 - 選択したフォルダが強調表示されます。
 - 一番最初のフォルダを選択した状態でPITCH + ボタンを押すと、最後のフォルダにジャンプします。
 - 一番最後のフォルダを選択した状態でPITCH - ボタンを押すと、最初のフォルダにジャンプします。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、アクセスしたいフォルダを選びます。次にENTER ボタンまたはF1 (MENU) ボタンを押すと、操作メニューが表示されます。
 - ◀◀ またはF1 (EXIT) ボタンを押すと、フォルダ一覧に戻ります。
 - フォルダ一覧メニューモード中にSTOPボタンを押すと、停止状態に戻ります。
- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、目的の項目を選択します。次にENTER ボタンを押して選んだ項目を表示するか、実行します。

フォルダ一覧の操作メニュー

#	表示	説明
1	Select	選択したフォルダを現在のフォルダに設定します。
2	Make Folder	新しいフォルダを作ります。
3	Rename	選択したフォルダの名前を変更します。
4	Delete	選択したフォルダを削除します。

1. フォルダの選択

[Select]により、選択したフォルダを現在のフォルダに設定できます。

- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、フォルダ一覧メニューの[Select]を選択します。
- ENTER ボタンを押して、選んだフォルダを現在のフォルダに設定します。

2. フォルダの作成

[Make Folder]により、新しいフォルダを作ることができます。

- PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、フォルダ一覧メニューの[Make Folder]を選択します。
- ENTER ボタンを押して確定します。
 - NewFolderという名前のフォルダが作られます。
 - フォルダ一覧が表示され、新しいフォルダが強調表示されます。

注：

- すでに NewFolder がある場合、[Already Exists]メッセージが 1 秒間表示されます。
- フォルダ数がすでに 32 個あるときは、[Full Folder]メッセージが 1 秒間表示されます。

3. フォルダ名の変更

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、フォルダ一覧メニューの[Rename]を選択します。
2. ENTER ボタンを押すと名称変更ウィンドウが表示されます。
3. ファイル名を変更します。プリセットの名称変更をご覧ください。
4. ENTER ボタンを押すとフォルダ一覧メニューに戻ります。
変更を保存せずに前のページに戻るには、プリセット名称の最初の文字が強調表示されているときに、**◀◀** ボタンを押します。

注：

- フォルダ名の最後の文字にスペースを入力した場合、変更した名前にはスペースが入りません。
- 文字数が 32 文字を超える場合、新しく文字を追加すると最後の文字が削除されます。

4. フォルダの削除

[Delete]では、選択したファイルを削除できます。

1. PITCH + またはPITCH - ボタンを押して、フォルダ一覧メニューの[Delete]を選択します。
2. ENTER ボタンを押します。[Delete?]が表示されます。
 - フォルダを削除するには、Yesを選んでENTER ボタンを押します。Noを選択してENTER ボタンを押すとフォルダ一覧メニューに戻ります。
 - STOP ボタンを押すと停止状態に戻ります。

注：

- SD カードにある最後のフォルダを削除することはできません。
- フォルダが最後の一つであった場合、[Can not...]が 1 秒間表示されます。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、以下の項目をご確認ください。

- すべてのケーブルとその他の接続機器が正しくしっかりと接続されていることを確認してください。
- このクイックスタートガイドに記載されている通りにPMD661MKIIIを使用していることを確認してください。
- 他のデバイスやメディアが正しく機能していることを確認してください。
- PMD661MKIIIが正しく機能していないと思われる場合は、以下の表を参照してください。
- PMD661MKIIIが不安定な動作をする場合は、一旦電源を切り、AC電源を抜いてバッテリーを取り出すことにより、マイクロプロセッサをリセットできます。

問題	解決法
PMD661MKIIIの電源が入らない。	新しい電池を入れてください。 ACアダプターの接続状態を確認してください。
PMD661MKIIIの電源が入った後、自然に切れる。	新しい電池を入れてください。
録音されているようだが、再生すると音が出ない。	入力設定を確認してください。(例えば、LINE入力が選択されていてLINE INジャックへの接続がされていないと、本機は無音状態で録音されます。この場合再生はされません。)
ヘッドホンまたは内部スピーカーから音が再生されない。	HP/SPK VOLノブの調整を確認してください。 別のオーディオファイルまたはSDカードで確認してください。
録音ができない。	最大の999ファイルまで録音されていないか確認してください。 本機がSDカードを認識するか確認してください。
マイクロホン入力からの信号がない。	入力設定を確認してください。 録音レベルの設定を確認してください。 ご使用のマイクロホンにファンタム電源が必要でないか確認してください。
ノイズが大きすぎる。	ケーブルの接続状態を確認してください。必要ならケーブルを交換してください。 適正なゲインレベルであるか確認してください。
パソコンで再生すると音が悪い。	パソコンのサウンドカードとアプリケーションの品質を確認してください。 周波数変換アプリケーションを確認してください。 (PMD661MKIIIではサンプリング周波数48kHzでオーディオファイルを録音できます。パソコンのアプリケーションによってはオーディオファイルを44.1kHzに変換するものがあります。高品質なサンプルレートコンバータを使用してください)。
パソコンでファイルを読み取れない。	パソコンの再生アプリケーションの機能を確認してください。再生および編集プログラムによってはMP3またはBroadcast Wave (.wav)形式に対応していないものもあります。

エラーメッセージ

表示	説明
No Card	SDカードが挿入されていない、またはSDカードが検出されない
Unformat	SDカードの初期化の失敗、またはFAT16、FAT32以外のフォーマット。
Full Card	SDカードの残り容量が数キロバイト以下。
Full 999	SDカードのトラック数が最大999に達した。
Full MARK	現在のファイルに追加されたマークの数が最大の30個に達している。
No File	トラックファイルが検出されない。
Key Locked	Key Lock状態で何かのボタンを操作した。
Card Locked	SD カードへの書き込み禁止。
VBR	VBR ファイルが順送りされている、または巻き戻されている。
Can not...	無効な操作。
Need DC IN	DC 入力がない。
Low Battery(点滅)	バッテリー電圧が低い。
Low Battery	バッテリー電圧の維持のため自動で電源オフ。
No PresetFile	プリセット設定ファイルが見つからない。
ErrPresetFile	プリセット設定のファイル内容にエラーが発生。
ErrUpdateFile	バージョンアップファイルまたはファイルシステムが正常に機能しない。
Door Open	SD カード挿入部のカバーが開いている。
Err Format	MP3 またはPCM のファイル形式にエラーが発生。
Already Exists	同じファイル名が存在している。
Limit 80m	コピーしたセグメントの指定範囲時間が80分を超えている。
Long Title	ファイル名が64バイトを超えている。
Err Card	SD カードまたはファイルの処理エラー。
Err RTC	RTC 処理エラー。
Err SRAM	スタティックRAM エラー。
Err FlashROM	フラッシュROM エラー。
Need Update	更新が完了していない。
Unmatched	プリセット設定が正しくない。
Passcode Fail	WAS、MPS ファイルの再生時のパスコードが正しくない、またはMenu Lock解除時のパスコードが正しくない。

付録

技術仕様

オーディオシステム	ソリッドステートレコーダー	
使用可能メディア	ストレージ	SD/SDHC カード
	録音形式	MP3 (MPEG Layer III 圧縮 : 320/256/192/128/64/32 kbps) WAV (16/24 ビットリニア PCM)
サンプリング周波数	44.1, 48, 96 KHz	
チャンネル数	2 (ステレオ) / 1 (モノラル)	
周波数特性	20 Hz - 24 kHz (±1 dB)	
S/N 比	65 dB (Mic); 85 dB (Line); IEC-A-weighted	
全高調波ひずみ (0 VU 時)	0.08% (Mic); 0.02% (Line)	
ダイナミックレンジ	85 dB	
入力	マイクロホン (XLR) Line (1/4" / 6.35 mm) Line 2 (1/8" / 3.5 mm)	入力感度 1.2 mVrms/4.2 kohms 入力感度 0 dBu/4.2 kohms 入力感度 500 mVrms/20 kohms
出力	Line (RCA ステレオ) ヘッドホン (1/4" / 6.35 mm) スピーカー (内蔵)	標準レベル : 2.0 V/10 kohms 標準レベル : 16 mW/32 ohms 標準レベル : 450 mW / 8 Ω
電源	AC アダプター : 5 V DC, 1.5 A, センタープラス バッテリー : 4 本の単三形アルカリ乾電池または 4 本の単三形ニッケル水素電池 ファンタム電源 : +48 V, 10 mA (最大) 消費電力 : 録音/ 再生時 4.2 W(DC)	
寸法 (w x d x h)	105 x 40 x 170 mm	
重量 (電池なし)	353 g	

仕様は予告なく変更になることがあります。

商標とライセンス

Marantz は、D&M Holdings Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。Marantz Professional 製品は、inMusic Brands, Inc. によって製造されています。SDおよびSDHCはSD-3C, LLCの登録商標です。その他すべての製品名あるいは会社名、商標または登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

